

お仕事で出会う「きょうだい」が  
気になる・・・

「きょうだい」さんの  
気持ちって…?

「きょうだい」の支援を  
したいけどどうすれば?

病気や障がいのある



子どもの「きょうだい」の

支援をひろげてつながるための、

# シブリングサポーター

## 研修ワークショップ

in 愛媛

2024 年

6 / 9 日

申込〆切: 6月2日

時間: 【第1部】 13:00 ~ 15:30

【第2部】 15:30 ~ 16:30

会場: 愛媛大学医学部総合教育棟  
基礎第3講義室

〒791-0295 愛媛県東温市志津川454

 La famille  
認定NPO法人  
ラ・ファミリエ  
×  
NPO法人  
しぶたね

### シブリングサポーター研修ワークショップとは

シブリング(SIBLING)とは、「きょうだい」という意味の英単語。

病気や障がいのある子どもの「きょうだい」たちは、**不安や寂しさ、罪悪感、プレッシャー、悲しみ、怒り...**

いろんな気持ちを感じながら大きくなります。第1部では、「きょうだい」たちの持ちうる悩みや思い、

**安心を増やす工夫について、講義とグループワークを通してみんなで学びます。**

第2部は、大人どうしであそびのプログラムを体験する実践編です(第1部修了者限定)。

テキスト、  
修了証ピンバッジ、  
ステッカーつき。

修了された方は

シブリングサポーター  
として認定されます。



参加費: 【第1部】 2,000円  
【第1部+第2部】 3,000円  
当日現金でお支払ください。

定員: 【第1部】 50名  
【第2部】 30名

右のQRコードか 下のURLからお申し込みください。  
<https://forms.gle/r22vcjuamh6CtbiSA>



6月2日(日)〆切



## きょうだいさんがもちやすい気持ちの例



だれも私を  
見てくれない…

寂しさ・孤立感



なにが起こってるの？  
コワイ！

不安・恐怖



ぼくがもっと  
がんばらなきゃ

プレッシャー



私はいない子…？

自己肯定感の低下

## 「弟ばかり、ずるい!」「ぼくのせい…?」

子どもに重い病気や障がいがある時、周りの大人の目はその子に集中しがちです。その一方で、病気や障がいのある子どもの「きょうだい」たちは、いろんな気持ちをひとりで抱えることで、自身の存在価値を見失ったり、大人になっても残る傷になったりすることがあります。

## 「きょうだい」さんの安心を増やすために

「自分の居場所がある」「自分を見てくれる人がいる」「歓迎されている」と感じられる経験の積み重ねは、やがて安心の土台をつくり、人生を歩いていくたすけになっていると、「きょうだい」さんたちが教えてくれています。この研修は、そんな安心を届けるにはどうすればよいかをみんなで考えます。



これまで31都道府県で開催、1896名が修了\*しています

テキストに書かれている言葉の一つ一つがとても大切で重要なことばかりで、大きな価値を感じます。  
(特別支援学校教員)

楽しく学べました!体験するだけでなく、注意点や心がけていることをしっかり聞けてよかったです。(学生)

医療者としての目線から、どんなきょうだい支援ができるか考える機会になりました。(看護師)



★2023年4月現在

お問い合わせ：認定NPO法人ラ・ファミリエ

メール

lafamille@cc-sodan.jp

電話

089-916-6035

NPO法人 しぶたね

<https://sibtane.com>

